

担当医/指導医		/	
目的		<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
		<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度		<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容		<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行)	
		<input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導		<input type="checkbox"/> 依頼する	
		看護師() 薬剤師()	
身長: cm 体重: Kg			
体表面積 m ²	HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み	

胃癌 メソトレキセート+5-FU時間差療法

投与開始日 年 月 日 回投与予定

- メソトレキセート 100mg/m² Day1 週1回 計算量: mg 投与量: mg
(MTX: 一般名メソトレキセート、商品名メソトレキセート)
- 5-FU 600mg/m² Day1 週1回 計算量: mg 投与量: mg
(5-FU: 一般名フルオロウラシル、商品名フルオロウラシル)

投与予定時間	【投与スケジュール】		
(:)	1) EL-3号 500mL メイロン 20mL ヘパリン 5000単位	1V 2A 0.5A	180分
(:)	2) 生食 20mL メソトレキセート ()mg	1A	1) 点滴開始時 静注
(:)	3) 生食 20mL ダイアモックス 500mg	1A 0.5V	1) 点滴開始時 静注
(:)	4) 生食 20mL 5-FU ()mg	1A	1) 点滴終了時 静注
	5) 生食 20mL	1A	静注(ルートフラッシュ)
	6) ロイコボリン錠15mg(5mg×3錠)を、メソトレキセート投与24時間後より、6時間毎に6回内服 (24時間後、30時間後、36時間後、42時間後、48時間後、54時間後) (:)(:)(:)(:)(:)(:)		

★ 腎障害の予防のため、酸性尿を引き起こす薬剤の投与は、MTX投与日は避けること。
(例: ラシックスやホルタレンなどのNSAIDs)

特記事項